



単P からの お便り



〔大久保中〕

2月15日(金)、さいたま市の「夢工房 未来くる先生ふれ愛推進事業」による歌舞伎音楽の鑑賞教室に参加しました。

歌舞伎下座音楽の鼓奏者である 田中傳一郎氏他4名による歌舞伎と効果音や伴奏として使われる楽器の紹介や、生徒による寸劇と一緒に効果音をつけ、歓声と笑いに溢れた日本文化に触れたひとときでした。



〔中島小〕

1月26日(土)、中島小各教室にて「親子体験ひろば」を開催し、児童、保護者68名が参加しました。

育成会の「こえあそび・からだあそび」、鶴飼前校長の「わくわく理科教室」、学習文化委員会企画の「竹細工で昔遊び体験 風車作り」「ビーズ香水型ストラップ教室」です。

どの体験も、皆真剣に講師の方の説明を聞いて作業し

ていました。普段はなかなかできないような体験でしたが、みんな楽しく取り組んでいて、「親も夢中になれました」難しいところもあつたけど、出来上がった嬉しいうで「す」との声や笑顔もみられました。



〔土合小〕

1月16日(水)、図書環境ポランテアで「しおりコンクール」の掲示物を作成しました。

しおりは、1年生〜6年生全員が自分のオスメの本1冊を紹介したものをも2月上旬まで掲示します。



〔田島小〕

1月12日(土)、青少年育成田島地区会主催の新春たこあげ大会が開催されました。

風が弱くてあいにくのお天気でしたが、子どもたちは手作りの凧で参加し、高く上がるように一生懸命走って

ました。お昼に地区会のみなさまが朝から手作りしてくれました。食卓を食べて、心も体も暖かくなりました。とてもおいしかったです。



〔新開小〕

1月8日(火)、3学期始業式の放課後、青少年育成新開地区主催の「かるた大会」が開催され、団体16組48名、個人は29名が参加しました。

「まが玉は過去と未来の首かざり」と、から札が詠まれると体育館が一瞬で静かになり、子どもたちの表情もキラッと引き締まり、保護者の方々や、地域の方々が見守る中、最後の札を取るまで白熱した戦いが繰り広げられました。



さいたま市PTA協議会桜区連合会 講演会・校長会長研修会

平成30年12月16日(日)、平成30年度校長会長研修会が埼玉大学内で開催されました。

今年度の研修会は、花まる学習会代表の高濱正伸先生による講演です。

「母親だからできること〜子育ての落とし穴〜」をテーマに、今働けない大人が多いという社会問題を背景に「メシが食える大人に育てるために、まずおさえておいてほしいこと」の話から始まりました。考える力・見えないものが見える力をつけること、生命力のある人間にさせるために、学校での生活や人に採まれること、異性と関わることの大切さ、幼少期には「愛」「しつけ」「好き」を子どもに伝えること、思春期は師匠



となる大人(先生や指導者)に指導を仰ぎ、子どもと同性の親が同等に子どもと本音の話をすること、お母さんがニコニコしていることが大切で、そうなるために頑張り過ぎない、元気になるためのツールを持つなど高濱先生の話術に引き込まれました。講演の締めは高濱先生の心温まる弾き語りの歌で終了し、笑いと頷きと感動の90分間でした。

アンケートの結果は「続きが聞きたい!」「うん、うん、とうなずきが止まらない講演会でした!」「元気がもらえました!」など、例年よりコメント量が多い回答で、心に何かを感じた参加者が多かった講演会でした。

親子ふれあいフェスタ

1月26日(土)、桜区の小学校8校による「親子ふれあいフェスタ」をサイデン化学アリーナにて開催しました。

桜区地域スポーツクラブさくらつく(SCCさくらつく)と桜区PTA連合会の共同企画で、今回は「バルシューレ」というドイツ生まれの遊びを科学したボール教室を通して親子でふれあう新しい内容です。

サッカー、テニスといった個人種目の学習に入る前に、すべてのボールゲームに共通する基本要素を、遊びながら身に付けることができるよう工夫されており、さまざまなボールゲームの基礎技能が

参加した親子の笑顔が素晴らしいです。低学年の部・高学年の部と分かれて行い最後は親子で対戦したボールゲームをしました。

晴らしく、もつとたくさんの人に体験してほしいプログラムでした。



避難場所運営訓練

災害時は、市内の学校が避難場所となるため、各学校において学校、避難場所担当職員及び自治会合同で避難時の行動について避難所運営訓練が実施されています。

訓練の内容は、防災アドバイザーからの説明、班に分かれての図上訓練、避難所でのペットの扱いについて、マンホールトイレの設置場所の確認などを行います。

さいたま市では震度5弱以上の地震が発生すると、避難所の開設準備が行われ、学校の先生方がいない時間帯でも、5名の担当職員が避難所に赴き、体育館が避難所として安全に使用できるか点検し、安全確認後、体育館の区分け、通路の確保など開設準備には必要なが沢山あります。災害時は集まった皆で協力し運営していく

ことが重要だと訓練に参加して見てわかりました。

担当者からは、災害時は「人命が優先」であり、ペットを飼われている方は、同行避難が難しい場合(避難所には動物アレルギーの子どものいる子どももある)を考慮して預け先を複数準備しておく必要があると情報提供がありました。



平成30年度 桜区PTA連合会 広報情報委員

土合小学校	赤塚 香織	平瀬 恵里
大久保小学校	山本 美佳	木内 亜美
栄和小学校	大山 亜紀子	保坂 佳代
田島小学校	森 博子	岡本 由香
大久保東小学校	正木 瞳	小林 理沙
新開小学校	吉田 典子	朝倉 望
神田小学校	加藤 ゆか	十枝内 美優
中島小学校	及川 勉	関 幸江

土合中学校	小嶋 順子	中目 貴子
大久保中学校	松本 祐美	橋本 由紀子
田島中学校	陶山 功	土屋 光子
上大久保中学校	北山由夏	松本 みどり

委員長	井澤 孝行 (大久保小)
担当副会長	神山 亘 (大久保中)



〔栄和小〕
11月3日(土)、栄和小学校にてPTAまつりが行われました。暑い程の秋晴れの中、校庭にてゲームやバザー、模擬店、各クラブのステージ発表も行われ、沢山の子どもたちが集まり、どのお店も賑やかで盛り上がりがありました。



〔田島中〕
10月22日(月)、全校集会にて、三行詩の表彰があり、生徒1名、保護者3名が優秀賞を受賞しました。

ウェブサイトで桜区各校PTAの活動を発信しています。

さいたま市PTA協議会桜区連合会Webサイト
http://www.saitama-city-pta.jp/06_sakura_ku/

桜区PTA

検索

小学校と中学校の交流

12月22日(土)、浦和レッズハートフルクラブの方々を指導者にお迎えし、大久保小・神田小・大久保中三校合同の親子ふれあいサッカー教室を開催しました。

神田小児童17名親子17組、大久保小児童11名親子8組が参加し、大久保中サッカー部によるサポートのもと、低学年・高学年に分かれての指導のあと紅白戦を行い、大久保中サッカー部は紅白戦後、コーチたちとミニゲームで交流を深めました。

サッカーのことでなく、日常生活で重要なあいさつや思いやりについてもコーチからお話があり、こちらも充実した時間になったようです。



交通安全標語コンクール表彰式

12月8日(土)、イオンモール与野ローズコートにて、さいたま市交通安全保護者の会(母の会)桜支部及び中央支部による交通安全標語コンクール表彰式が行われました。交通安全に対する意識・関心を高め、交通事故防止を図るため、小中学生を対象として交通安全標語コンクールが毎年実施されています。受賞した標語は横断幕として、受賞者の在籍の学校へ1年間掲示されます。学校へお越しの際にはぜひご覧ください。



青少年育成土合地区会

10月18日(木)、「青少年育成土合地区役員会」に、土合中PTA副会長2名が出席しました。7、8月に開催された「前夜祭」納涼大会、「親子野外研修」や、土合小・土合中及び各PTAの今後の予定、青少年育成さいたま市民会議からの連絡について意見交換しました。育成会会長からは「防犯協議会」で、ここ10年間で犯罪が激減していることが報告され、防犯活動の成果が現れているとの話がありました。私たちの行っているパトロールが役に立っていること、地域の防犯に協力できていることを実感しました。



青少年育成桜区連絡会

2月9日(土)、プラザウエスト多目的ルームにて、平成30年度青少年育成桜区連絡会が開催されました。大雪予報の中、各地区の育成会、小中学校の先生、PTAが参加しました。

教育委員会指導2課による「いじめについて考える」というテーマの講演は、「いじめに関する基礎知識」なぜ人はいじめめるのか、いじめの定義の変遷、いじめの状況、誰もが被害者と加害者にもなり得るとして、一番大切なのは多様性を認め合えること、そして携帯電話やSNSでのネットいじめ防止等の取組」についてはいじめ防止シンプジウムの開催、アンケートの実施などからいじめの状況や学校の指導状況について、毎月の報告や情報の共有化、教職員研修の実施など、体験談を交えながらの講演でした。

2部は地区ごとに自由にテーマを決めて意見交換をし、結果を発表しました。

各地区からの意見は、風通しがよく、コミュニケーションをしっかりとりとれる地域の連携、大人と子どもとの信頼関係を大事にし、地域・家庭・学校全体で子どもたちの様子をみていく、疑似体験、想像力のつく読書の大切さといった意見がありました。



夜間パトロール

各地区では育成会と協力して夜間パトロールが実施されています。各地区ではパトロール活動の効果を上げるため、日が落ちてからグループに分かれてさまざまなコースを複数の大人たちが地域の安全のため見守り、無灯火自転車に乗っている児童にライトをつけるよう指導し、警察からは、事件などを目撃した際は、移動しながらの連絡は位置確認が困難となるため、その場を離れず目印になる建物を探してほしいと要望がありました。



第2回副会長会

1月26日(土)、プラザウエストにて、桜区内小中学校PTAの副会長が集まり、第2回副会長会が開催されました。今回は、4グループに分かれ役員選出や委員会活動内容などのディスカッションを行い、最後にグループごとに内容を発表しました。活発な意見交換があり、今後の活動に大変参考になったとの感想がありました。



◇桜区PTA連合会平成30年度活動報告

月	日	事業
6月	9日	区P 定期総会・区P 広報情報委員会 正副会長会
7月	17日	区P 第1回 理事会
8月	10日	市P いじめシンポジウム
8月	18・19日	市P 館岩自然少年の家視察研修
8月	27日~9月3日	第1回ハッピースマイルあいさつ運動
8月	24日・25日	日本PTA全国研究大会新潟大会
9月	8日	区P 第1回 副会長会
9月	14日	区P 第2回 理事会
10月	12日	市P 教育委員会との交流会
10月	17日	広報紙 桜区P連だより発行
10月	20日	桜区民ふれあい祭り参加
11月	16日	区P 第3回 理事会
11月	21日	市P 人権啓発講演会・研修会
12月	8日	交通安全標語コンクール表彰式
12月	16日	講演会・校長会長研修会
1月	8日~11日	第2回ハッピースマイルあいさつ運動
1月	21日	区P 第4回 理事会
1月	26日	区P 第2回 副会長会
1月	26日	親子ふれあいフェスタ
2月	9日	桜区育成会連絡会
3月	中旬	広報紙 さくら咲く発行
3月	25日(予定)	区P 第5回 理事会
4月	8日~13日(予定)	第3回ハッピースマイルあいさつ運動
5月	末(予定)	区P 新旧理事会

人権啓発講演会

11月21日(水)、さいたま市民会館おみやにて「人権啓発講演会」が行われました。

第一部で、人権標語、人権作文の最優秀作品の表彰を行い、小学1年生から中学3年生までの17名の作品名が紹介されました。

第二部では、作家・ジャーナリストの石川 結貴氏による講演でした。石川氏は家族・教育問題、青少年のインターネット利用、児童虐待などをテーマに取り組み、30冊の著作を出版されている方です。『おとなの知らない子どもの世界』というテーマで、スマホやインター

ネットに潜む危険として、「深刻化するSNSによるいじめについて」「自撮り写真のネット公開」「子ども自身に考えさせるネット教育」について事例を取り入れながら現在の子どもたちのSNS事情についての講演でした。

2時間の講演を聞いて、親用を規制するのではなく、具体的な事例をもとに「なぜダメなのか」「子ども自身が考え理解することが必要だと感じました。



神田小学校 スクールサポートネットワーク連絡会 ボランティアさん感謝の会



3月4日(月)に第2回スクールサポートネットワーク連絡会、ボランティアさん感謝の会が行われました。校長先生から、学校全体で力を入れて取り組んでいる、合同引き渡し訓練の大切さと、スムーズに保護者と児童を避難させられるかの対策の報告があり、参加された皆様は真剣に耳を傾けていました。後半はボランティアの方々、代表児童が給食を共にする会食会を行いました。

代表児童で「いただきます」を食し、しばしの団らんのあと、児童たちが感謝の言葉を贈り、温かいひとときとなりました。